

第53回高知県文芸賞受賞者一覧

部門	受賞名	住所(児童または生徒等の場合学校名及び学年)	氏名またはペンネーム(ふりがな)	タイトル(ただし、短歌、俳句、川柳は作品)	
短編小説	文芸賞	高知市	堀井 麻貴(ほりい まき)	夜の楽園	
	文芸奨励賞	南国市	安藝友 知史(あきとも ともふみ)	すてられないもの	
		高知市	久尾 紗利奈(ひさお さとな)	踊り子	
	佳作	高知市	黒河 光貴(くろかわ こうき)	トゥルルルル	
高知市		森田 妙(もりた たえ)	おばあちゃんの鎌		
詩	文芸賞	高知市	都築 悦子(つづき えつこ)	不夜城の病舎	
	文芸奨励賞	高知市	仲野 美恵子(なかの みえこ)	嘘	
		高知市	山田 草花(やまだ くさばな)	花を摘む日	
		高岡郡佐川町	結城 理恵(ゆうき りえ)	ちよつとつらい話	
		香南市	町猫(まちねこ)	同窓会	
		須崎市	倉橋 孝彰(くらはし たかあき)	学びという構造物	
	佳作	高知市	古田 彩香(ふるた さいか)	四季の風	
		高知市	甫木 恵美(ほき えみ)	御厨人窟	
		高知市	小島 章生(おじま あきお)	余韻置き場の恋	
		高知市	栗山 文子(くりやま あやこ)	卒業証書	
		東洋町立甲浦中学校一年	手島 快(てしま かい)	この世界	
	短歌	文芸賞	須崎市	土居 修(どい おさむ)	水切りを覚えて孫の夏終わる明日は都会のひとりとならむ
文芸奨励賞		高岡郡佐川町	渡辺 俊平(わたなべ しゅんぺい)	核の危機キューバ以来の時来る世界がこれを止めねばならぬ	
		高知市	坂東 千里(ばんどう ちさと)	電話越し耳そばだてる友人のお腹の中の命の音に	
		土佐市立高岡第一小学校六年	谷口 梨夏(たにくち りんか)	あじさいに雨ぼつぼつと音がするかたつむりにも雨がひとつぶ	
		梶原町立梶原中学校二年	山下 朔弥(やました さくや)	球場にカキーンと鳴り響くその一音で僕は泣いた	
		清和女子高等学校三年	鍋谷 ひかり(なべたに ひかり)	母とけんか口きかないが同じ部屋ともに見つめるルンバの動き	
佳作		高岡郡四万十町	川上 理恵(かわかみ りえ)	雲湧ける峠の道を越えて来ぬ軽トラ移動図書館の夏	
		土佐市立高岡第一小学校六年	坂山 智悠(さかやま ともひさ)	弟が母の手つなぎはなさないほんとはぼくもつなぎたいのに	
		香美市	竹村 咲子(たけむら さきこ)	帰化するか祖国日本へ還るか <sup>と</sup> 十歳の心を母聴きましし	
		高知市	尾崎 淳(おさき じゅん)	奪われし六十年は還らずも冤罪はれて秋空たかし	
		香南市	内山 輝之(うちやま てるゆき)	生徒らの三十一文字の夏休み花火よさこい浴衣宿題	
高知大学教育学部附属中学校二年		吉野 ひな(よしの ひな)	にぎりない魚いっぱいだから好き私のいやし仁淀の青さ		
俳句		文芸賞	高知市	西崎 さやか(にしざき さやか)	横笛のかけ合ひとなり神楽果つ
		文芸奨励賞	四万十市	胡南(こなん)	サイダーの泡の向こうの平和像
	長岡郡大豊町		徳弘 賀年子(とくひろ かねこ)	夏終る青い絵の具と昆虫記	
	須崎市		徳永 逸夫(とくなが いつお)	秋風や五分足らずの渡し船	
	土佐市立高岡第一小学校六年		中井 紘希(なかい こうき)	あさがおがぼくより先に起きている	
	佳作	高知市	山内 一美(やまうち ひとみ)	むき出しの解体ビルや大西日	
		南国市	澤村 正彦(さわむら まさひこ)	筋雲は神の旅せし名残とも	
		室戸市	山本 千秋(やまもと ちあき)	溝渡へ終へて老後の話など	
		高知市	山本 敏子(やまもと としこ)	澄む水の中にたしかな風の音	
		香美市	山崎 鈴子(やまさき すずこ)	一人居に家族のごとく燕来る	
		高岡郡四万十町	中森 鶴子(なかもり つるこ)	百歳の父は兵隊雲の峰	
		梶原町立梶原中学校三年	下元 陽斗(しももと はると)	たんぼぼや飛びゆく命大切に	
	土佐市立高岡第一小学校四年	武森 結菜(たけもり ゆいな)	春風はみんな動かすしれいとう		
	高知県立室戸高等学校二年	橋本 美裕(はしもと みゆう)	天の川貴方も空を見えていますか		
川柳	文芸賞	高知市	富士田 三郎(ふじた さぶろう)	ブルーシートで海で軍手の紐を解く	
	文芸奨励賞	香美市	藤村 るみ(ふじむら るみ)	かぎかつこ外せばもつと飛べたのに	
		安芸市	だい なつこ	Noと言うつよさが欲しい雲の峰	
		須崎市	徳永 逸夫(とくなが いつお)	白黒をつけてぶつ切り切れた糸	
		幡多郡黒潮町	黒岩 せん子(くろいわ せんこ)	旅ひとり余生の貨車を組替える	
		土佐市立高岡第一小学校六年	中平 瀬奈(なかひら せな)	夏の夜カレーの中に夏がある	
	佳作	吾川郡いの町	岡林 裕子(おかばやし ひろこ)	コスモスはあれもこれもを風にする	
		高知市	明神 永子(みょうじん えいこ)	ローマ字のQはおきやんで空虚です	
		南国市	橋田 綾子(はしだ あやこ)	足跡が曲がったままでついてくる	
		高岡郡越知町	織田 裕一(おだ ゆういち)	坂道のポストに深い森がある	
		高知市	大野 充彦(おおの みつひこ)	開かれた空の彼方にガザの死者	
		土佐清水市	辻内 次根(つじうち つぎね)	どの音もみな着信と聞いて午後	
		高知市	ますだ じゅんこ	さわやかに運命線の立ちあがる	
		南国市	宇賀 祐子(うか ゆうこ)	コロコロと地球儀笑ったのはいつ	
		土佐市	小笠原 登(おがさわら のぼる)	決断に心の点滴欲しくなる	
	土佐市立高岡第一小学校六年	武森 勇翔(たけもり はやと)	秋の風すすきの穂まで部下にする		